

# 三浦清孝(56)校長

## 花背山の家とは

花背山の家とは、「自走自在」そのもの。

自分で考え、自分で決めて、自分です。それが、みんなのためになったときの喜びは、机の上では感じられないものです。ちょっと大袈裟かもしれないけど、自分は、

「このために生まれてきたんだ。」

って思える瞬間があるのが、花背山の家なんです。

## どういうときに？

校長先生としていっているのですが、活動はないけど、

○いつもと違う子どもの姿

○困って、悩んでいるけど、がんばろうとする姿

○うまくいって、むっちゃ喜んでいる姿

○うまくいかなくて、とっても落ち込んで姿

○えっ！こんなとこに気が付くのっていう瞬間の姿

○人知れず、メモをとっている姿

○隣の子に、当たり前のように話しかける姿

○むっちゃ笑って、むっちゃ怒ってる姿

もっといっぱい姿があるのですが、一人一人が変わって

いく、成長していく姿を見つけるたびに、

「先生しててよかった」って思うのです。

やっぱり、花背山の家は、すごいですよ。

## みんなに一言

「校長先生、絶好調！」って、叫びたいです。ダメ？

では、ちゃんとしますね。「自走自在」って、見えないけど感じる事ができるものです。これからも自分の、自分たちの力で手に入れてくださいね。 ありがとう！

WILD  
THINK

アナザーストーリーズ

運命の分岐点